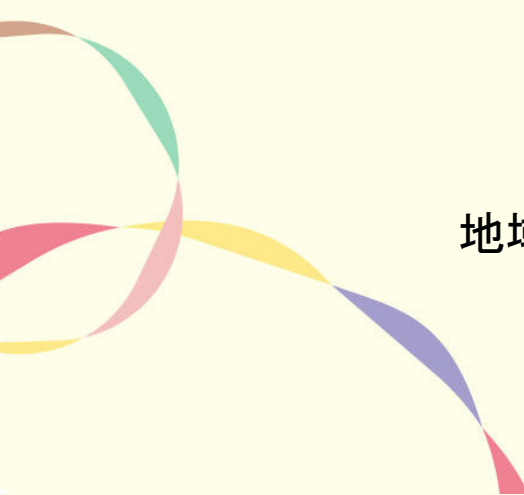


名古屋市孤独・孤立に関する調査
調査報告書

令和8年1月

名古屋市健康福祉局

地域共生推進部地域共生推進課



目 次

第1 調査の概要	1
第2 結果の概要	3
1 孤独の状況	3
2 孤立の状況	44
3 自由意見	64
【参考】孤立に関する指標(研究会における試案)	67
第3 単純集計結果付き調査票	73

利用上の注意

- 本書は令和7年に実施した「名古屋市孤独・孤立に関する調査」の調査結果の概要を取りまとめたものであり、この「調査結果の概要」も含め、集計した結果は本市の今後の施策の基礎資料とさせていただきます。
- 本文、表、グラフなどに使われている(n)は、各質問に対する回答者数です。回答不詳等がある場合、全体の数とは一致しません。
- 結果は、百分率で表示し、小数点以下第2位を四捨五入しています。四捨五入の結果、個々の割合の合計と全体またはカテゴリーを小計した数値が一致しないことがあります。なお、回答者を絞った質問では、質問該当者を100%とすることを原則としました。
- 複数回答(2つ以上選んでよい質問)においては、合計が100%を超える場合があります。
- 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合があります。
- 本文中にある「全国調査」、図にある「(参考)全国」の数値は、内閣府孤独・孤立対策推進室が実施した「人々のつながりに関する基礎調査(令和6年)調査報告書」に基づくものです。
- 孤独の状況は、直接質問では「しばしばある・常にある」、間接質問では孤独感スコアが「10～12点(常にある)」と回答した人の割合を中心に分析しています。
- クロス集計の結果の分析において、回答者数(n)が18を下回るものについては、参考値の扱いとしています。
- 本書に掲載されたデータを引用・転載する場合には、出典の表記をお願いいたします。
(例: 出典:「名古屋市孤独・孤立に関する調査 調査報告書」)